

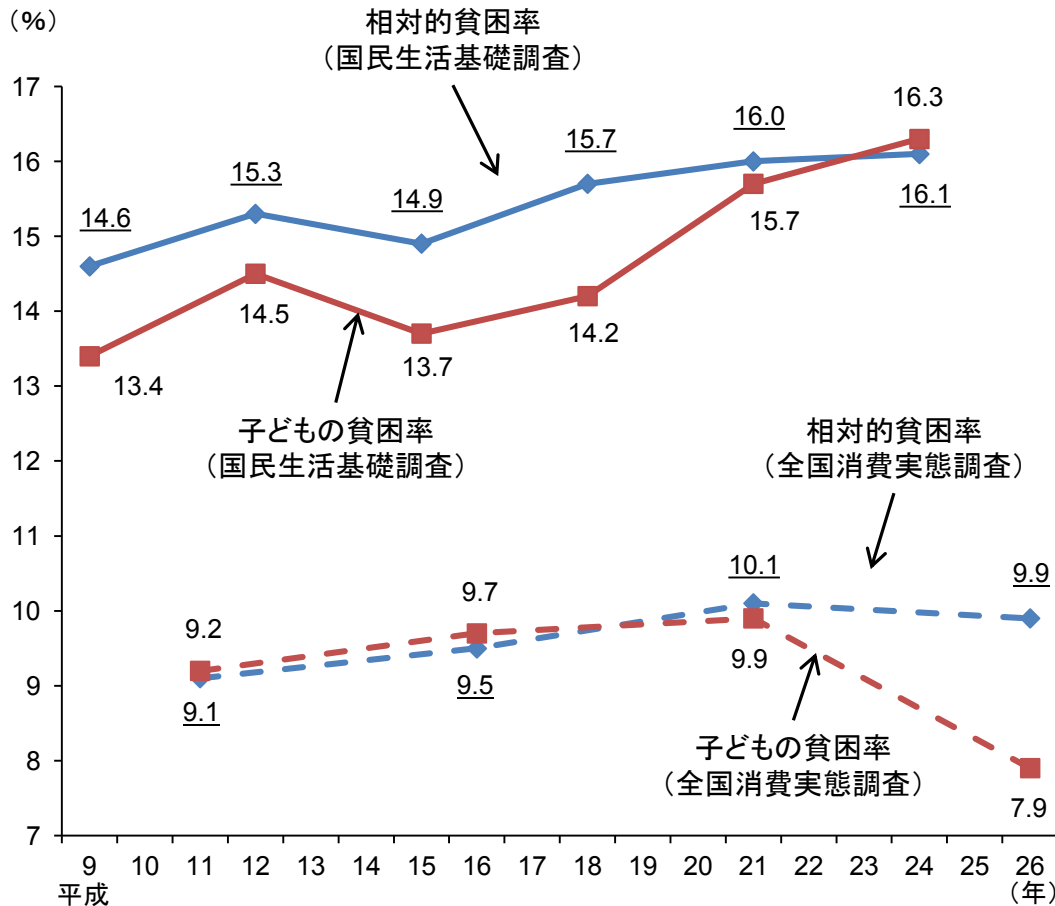
# 1 貧困率の状況

- 国民生活基礎調査による日本の「相対的貧困率」は、16.1%、「子どもの貧困率」は、16.3%となっている(平成24年)。
- 全国消費実態調査による日本の「相対的貧困率」は、9.9%、「子どもの貧困率」は、7.9%となっている(平成26年)。

※1:相対的貧困率とは、等価可処分所得(世帯の可処分所得を世帯人員の平方根で割って調整した所得)の中央値の半分の額(貧困線)に満たない世帯員の割合をいう。

※2:子どもの貧困率とは、17歳以下の子ども全体に占める、貧困線に満たない17歳以下の子どもの割合をいう。

■ 貧困率の推移 ■



■ 貧困率の国際比較(2014年) ■

相対的貧困率(%)			子どもの貧困率(%)		
順位	国名	割合	順位	国名	割合
1	アイスランド	4.6	1	デンマーク	2.7
2	デンマーク	5.4	2	フィンランド	3.6
3	チェコ	6.0	3	アイスランド	5.6
4	フィンランド	6.8	4	ノルウェー	6.8
5	ノルウェー	7.8	5	韓国	7.1
6	フランス	8.0	5	スイス	7.1
7	スロバキア	8.4	7	スウェーデン	8.5
7	ルクセンブルク	8.4	8	アイルランド	9.1
7	オランダ	8.4	9	ドイツ	9.8
10	スイス	8.6	9	スロベニア	9.8
11	スウェーデン	8.8	11	イギリス	9.9
12	アイルランド	8.9	12	オーストリア	10.2
13	オーストリア	9.0	13	チェコ	10.3
14	ドイツ	9.1	14	オランダ	11.2
15	スロベニア	9.5	15	フランス	11.3
16	ニュージーランド	9.9	16	ハンガリー	11.8
17	ベルギー	10.0	17	ルクセンブルク	12.4
18	ハンガリー	10.1	18	ベルギー	12.5
19	イギリス	10.4	19	ニュージーランド	12.8
20	ポーランド	10.5	20	オーストラリア	13.0
21	カナダ	12.6	21	ポーランド	13.4
22	オーストラリア	12.8	22	スロバキア	13.5
23	イタリア	13.3	23	エストニア	14.3
24	ポルトガル	13.6	24	ラトビア	15.4
25	ラトビア	14.1	25	日本	16.3
26	韓国	14.4	26	カナダ	16.5
27	ギリシャ	15.1	27	イタリア	17.7
28	スペイン	15.9	28	ポルトガル	18.2
29	日本	16.1	29	ギリシャ	18.7
30	エストニア	16.3	30	メキシコ	19.7
31	メキシコ	16.7	31	アメリカ	20.2
32	チリ	16.8	32	チリ	22.5
33	トルコ	17.2	33	スペイン	23.4
34	アメリカ	17.5	34	イスラエル	24.3
35	イスラエル	18.6	35	トルコ	25.3
OECD平均		11.4	OECD平均		13.3

(注) 両調査の相対的貧困率の違いについては、全国消費実態調査で収入の低いサンプルが少なく、国民生活基礎調査で収入が低いサンプルが多い等の分析結果が示されている。  
(出所) 厚生労働省「国民生活基礎調査」、総務省「全国消費実態調査」を基に作成

(注) 2014年又は最も2014年に近い年の数値(日本は2012年)  
(出所) OECD Income Distribution Databaseを基に作成

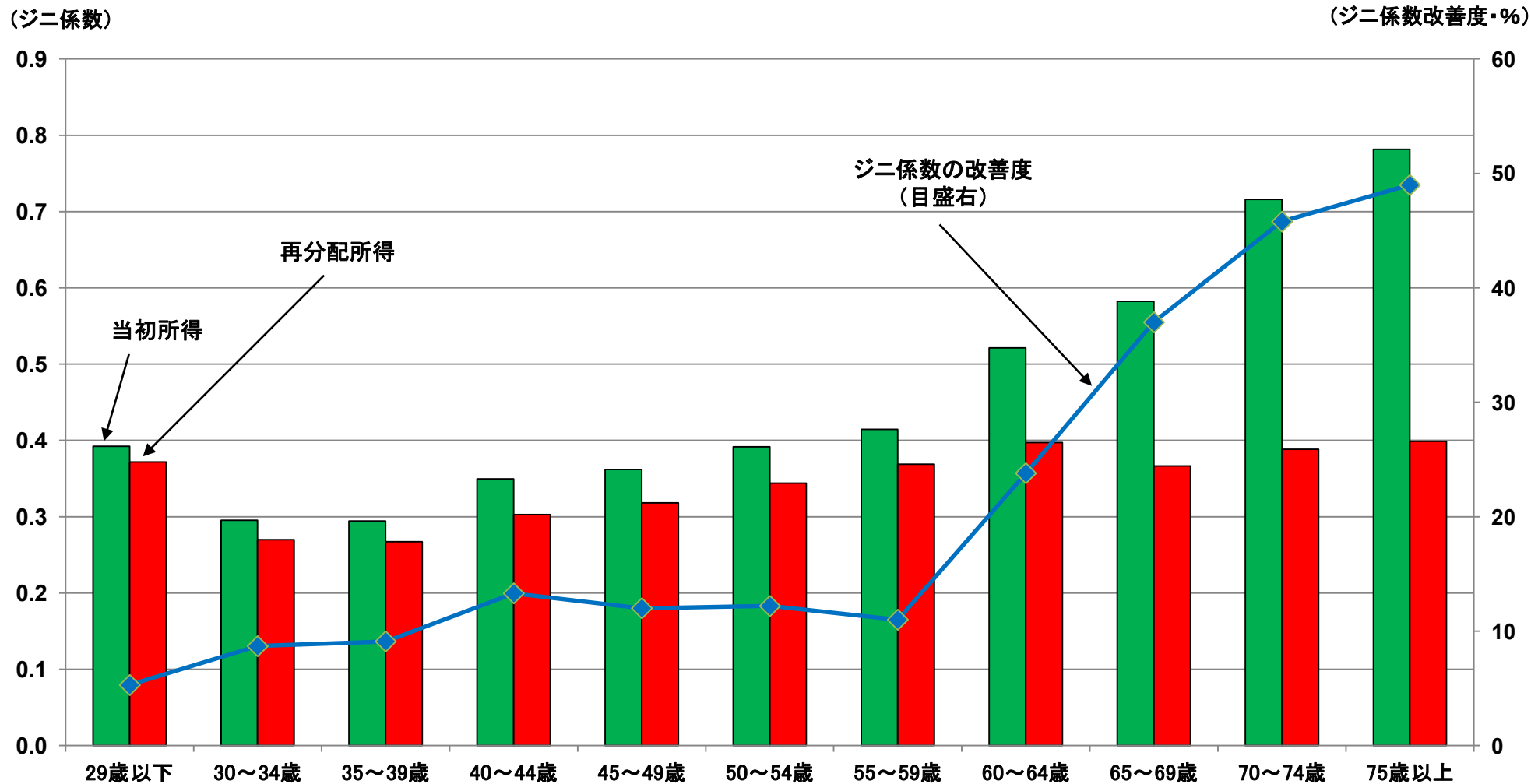
# 2 就業している世帯の貧困率(ワーキングペア率)の国際比較(2010年)

少なくとも1人が就業する世帯 で暮らす人の貧困率 (%)						成人全員が就業する世帯で暮らす 人の貧困率 (%)		
税と社会移転を考慮に入れない貧困率			税と社会移転を考慮に入れた貧困率			税と社会移転を考慮に入れた貧困率		
国名	順位	貧困率	国名	順位	貧困率	国名	順位	貧困率
ドイツ	1	8.1	ドイツ	1	3.3	アイルランド	1	1.0
ベルギー	2	9.6	チェコ	2	3.6	イギリス	2	1.8
チェコ	3	9.8	アイルランド	3	3.8	チェコ	3	2.3
デンマーク	3	9.8	デンマーク	4	4.0	オーストラリア	4	2.4
ポルトガル	5	10.9	イギリス	5	4.3	ベルギー	5	2.6
アイスランド	6	11.0	オーストラリア	5	4.3	デンマーク	6	3.3
ギリシャ	7	11.3	ベルギー	7	4.5	スロバキア	7	3.6
オーストラリア	8	11.4	フィンランド	7	4.5	ドイツ	8	3.7
イギリス	9	11.6	オーストリア	9	5.1	ニュージーランド	9	3.8
スウェーデン	10	11.9	ハンガリー	10	5.2	スロベニア	10	3.9
ニュージーランド	11	12.3	ニュージーランド	11	5.7	オーストリア	10	3.9
オーストリア	12	12.5	スロベニア	12	5.9	ハンガリー	12	4.0
オランダ	13	13.1	アイスランド	13	6.0	フィンランド	12	4.0
スロベニア	14	13.2	スウェーデン	13	6.0	ポーランド	14	4.2
ノルウェー	15	13.3	ノルウェー	13	6.0	イスラエル	15	4.4
日本	16	13.5	スロバキア	16	6.2	ポルトガル	16	4.7
スロバキア	17	13.7	オランダ	17	6.3	スウェーデン	17	5.2
イタリア	18	13.8	フランス	18	6.7	オランダ	18	5.3
ポーランド	19	14.1	ルクセンブルク	19	7.4	ギリシャ	19	5.5
フィンランド	20	14.6	ポルトガル	20	8.9	ルクセンブルク	19	5.5
エストニア	21	16.1	カナダ	21	9.0	アイスランド	19	5.5
チリ	22	16.4	エストニア	22	9.1	フランス	22	5.7
スペイン	23	16.7	ポーランド	23	9.5	ノルウェー	23	5.8
ルクセンブルク	24	17.2	ギリシャ	24	10.7	イタリア	24	6.2
カナダ	25	17.3	イタリア	25	11.2	エストニア	25	6.3
フランス	26	18.0	スペイン	26	11.9	チリ	26	6.5
アメリカ	27	18.4	アメリカ	27	12.1	カナダ	27	6.8
イスラエル	28	19.1	日本	28	12.9	スペイン	28	7.3
アイルランド	29	21.8	イスラエル	29	14.6	アメリカ	29	7.9
ハンガリー			チリ	30	14.7	メキシコ	30	10.8
トルコ			トルコ	31	18.0	日本	31	12.1
メキシコ			メキシコ	32	18.5	トルコ	32	17.4
OECD平均	-	13.3	OECD平均	-	13.8	OECD平均	-	9.9

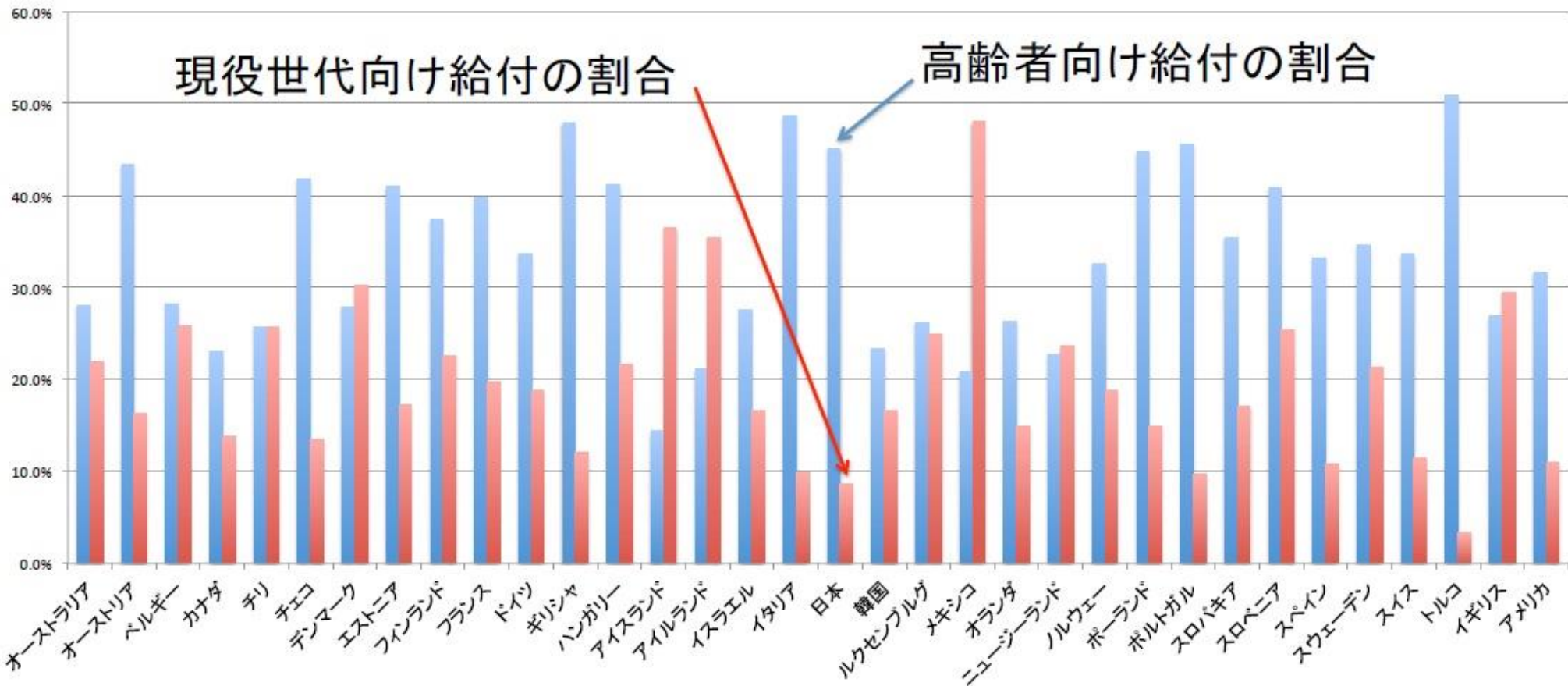
パネルの写し

### 3 年齢別再分配前後の所得格差（ジニ係数）の変化

わが国の所得再分配は高齢者層に対してしか働いておらず、若年から中年といった現役世代においては、ほとんど再分配が行われていない。

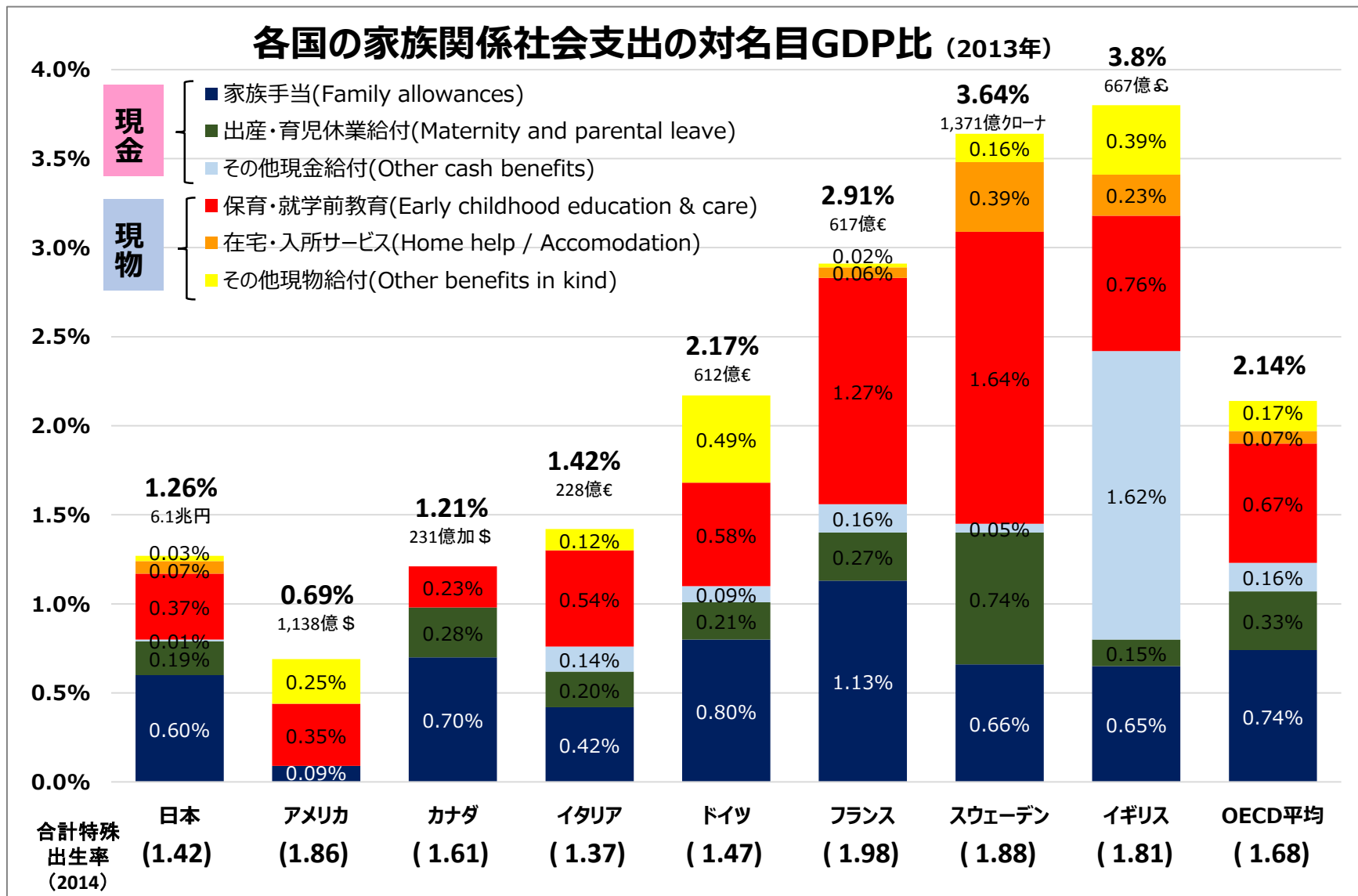


# 4 高齢者向け給付の割合と現役世代向け給付の国際比較(OECD)



OECD, Social Expenditure Statisticsより。現役世代向けは「家族」「失業」「住宅」「積極的労働市場政策」、高齢者向けは「高齢」のみ。

# 5 家族向け支出 (対名目GDP比) の国際比較

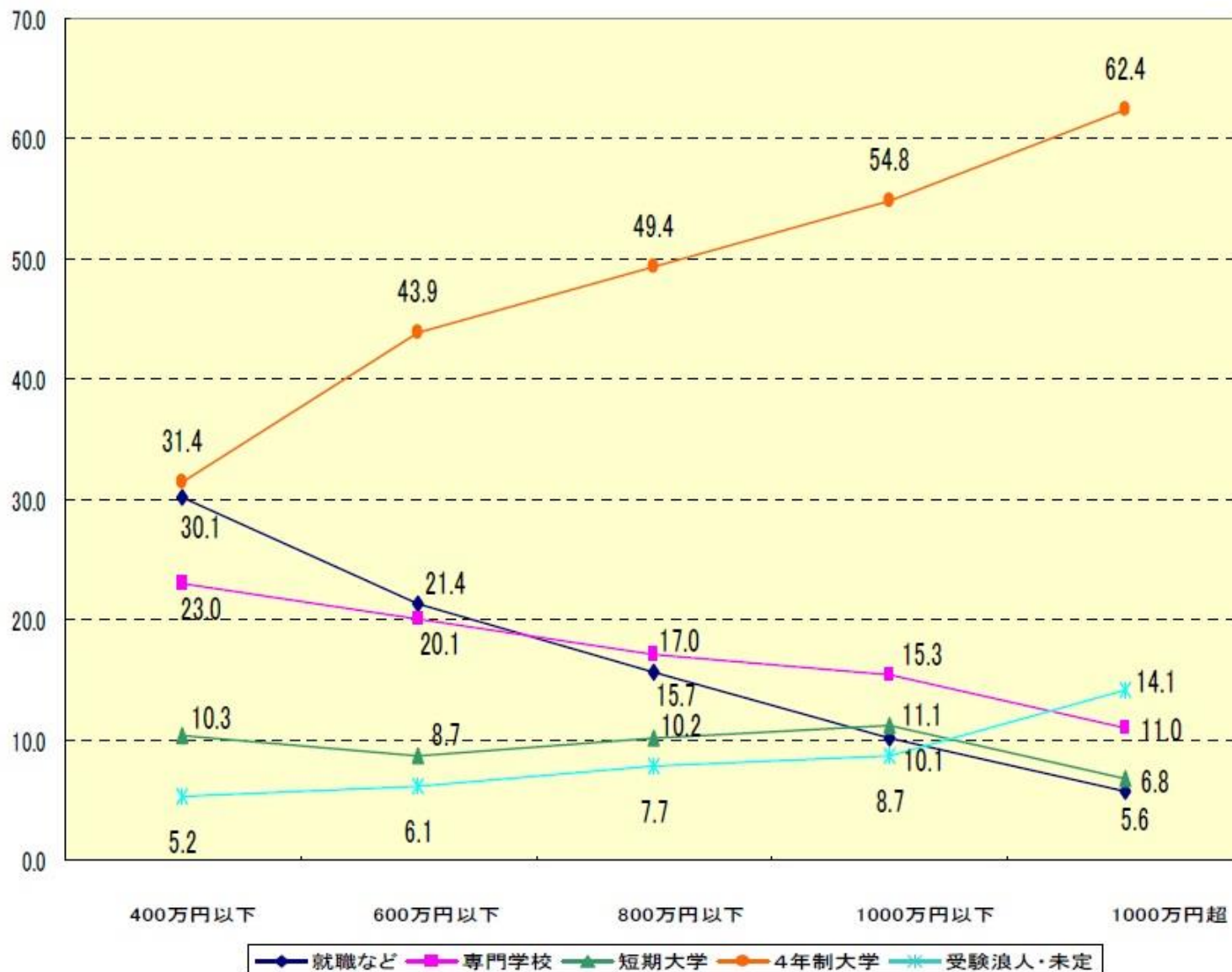


出典) OECD Social Expenditure Database (SOCX)、National Accounts データを基に前原誠司事務所作成

注1) 各国の家族関係社会支出、名目GDPの現地通貨値を用いて算出。

注2) カナダの合計特別出生率は2012年のデータ

# 6 所得に応じた進学率の差











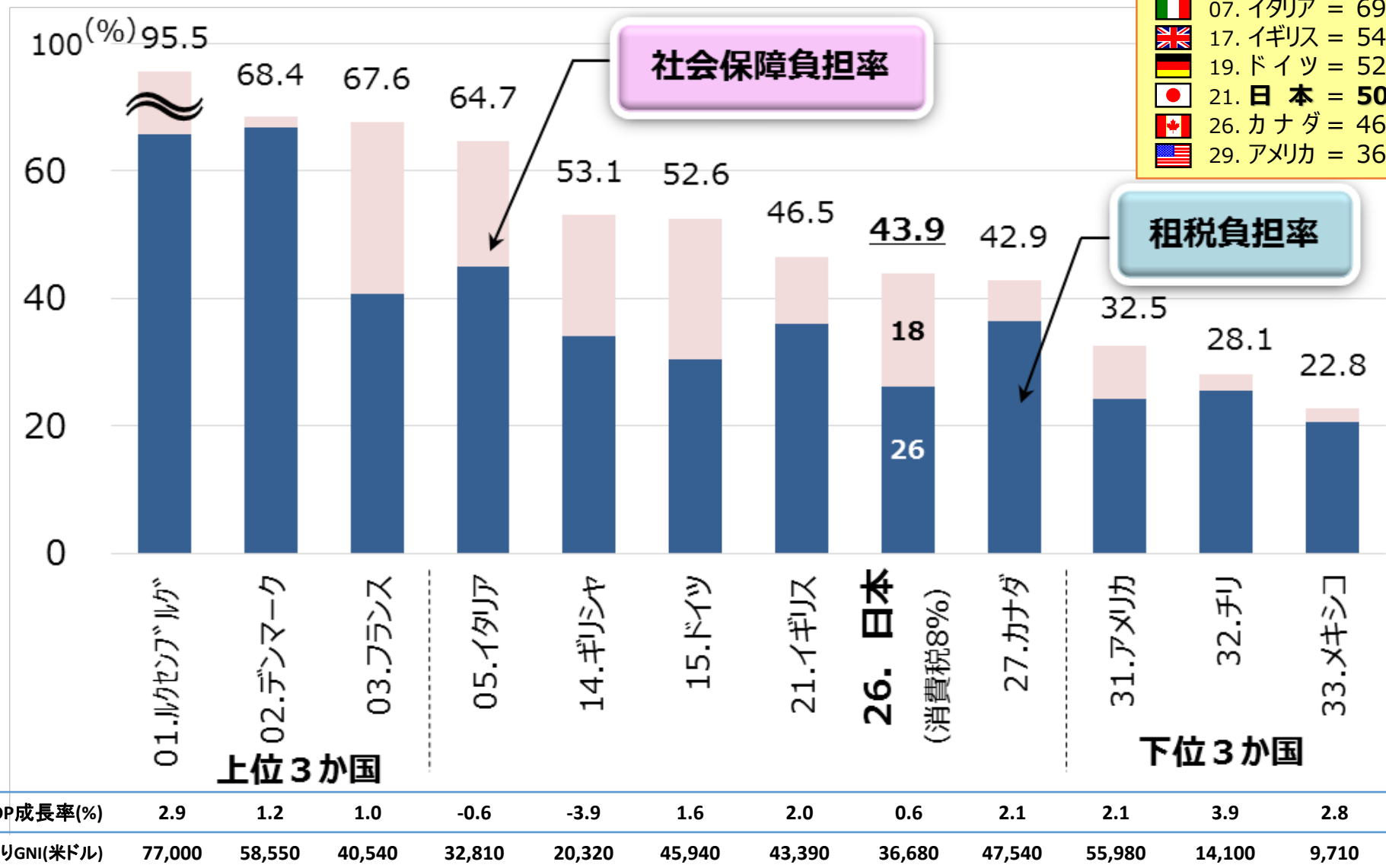
(出典) 東京大学大学院教育学研究科 大学経営・政策研究センター「高校生の進路追跡調査 第1次報告書」(2007年9月)

(注) 日本全国から無作為に選ばれた高校3年生4,000人とその保護者4,000人が調査対象。

# 7 各国の「国民負担率」

財政赤字分も含めた  
『潜在的国民負担率』

-  03. フランス = 73.5%
-  04. ギリシャ = 70.8%
-  07. イタリア = 69.0%
-  17. イギリス = 54.2%
-  19. ドイツ = 52.7%
-  21. **日本** = **50.6%**
-  26. カナダ = 46.7%
-  29. アメリカ = 36.0%



(出典) 財務省「国民負担率の国際比較 (OECD加盟33か国)」2016年公表データ、OECDデータ、世界銀行データ等をもとに前原誠司事務所作成。

(注1) 国民負担率 = (租税負担額 + 社会保障負担額) ÷ 国民所得

(注2) 国民負担率及び潜在的国民負担率については、日本は2016年度見通し。諸外国は2013年実績。

(注3) 実質経済成長率は2011年から2015年の平均値、1人当たり国民総所得(GNI)は2015年の計数。

パネルの写し